



2019・4・21

第 336 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

改憲発議反対の世論高め安倍内閣退陣へ

審査会再始動めぐる攻防本格化

自民党の萩生田光一幹事長代行は 18 日、今国会で衆院憲法審査会が開かれていないことについて、インターネット番組で、「この状況を国民は臨んでいない。審査会長の判断で開催できるので、これまで丁寧にやってきたが、やるしかないところまできている」「元号が変わって新しい時代になったら、自民党は少しワイルドな憲法審査をすすめていかなければならない」と、野党側の理解を得られなくとも審査会を開催すべきとの考えを明らかにしました。

この発言にたいし、衆院憲法審査会の野党側の筆頭幹事で立憲民主党の山花郁夫憲法調査会長は、「謝罪なりけじめをつけてもらわないといけない」と述べました。

こうした批判に萩生田氏は「憲法審査会を前にすすめていただきたいという私の本意とは違う」といい訳をしましたが、いずれにしろ一斉地方選挙が終わるのを待って衆参の憲法審査会開会、改憲案の国会発議に向けて動きを強めるのはまちがいでなく、憲法審査会は新しい段階を迎えようとしています。

＜憲法審査会を開催するな、の FAX を＞
九条の会も参加して 3000 万署名を一緒に取り組んでいる「安倍 9 条改憲 NO！市民アクション」は、「戦争をさせない・9 条を壊すな総がかり行動実行委員会」とともに、「憲法審の再始動に反対する」の声明を発表、要請 FAX に取り組むことをよびかけています。

要請先と FAX 番号は次のとおりです。

自民党憲法改正推進本部長 下村博文

03-3597-2772

憲法審査会与党筆頭幹事 新藤義孝

03-3508-3313

憲法審査会長 森 英介

03-3592-9036

公明党憲法調査会長 北側一雄

03-3508-3533

着払い署名用紙で目標達成へ

【宮城県／みやぎ憲法九条の会】

みやぎ九条の会の 3000 万人署名の到達は 3 月 11 日現在、35,619 筆になりました。なお、九条の会以外の団体では 181,884 筆の到達であり、合計で 217,503

筆になっています。3000万筆めざしてがんばりましょう。

みやぎ憲法九条の会では着払いハガキ付きチラシを新しく3万枚作成しました。9条の会チラシの届いていない地域を中心に広く全戸配付しましょう。

近日各九条の会にサンプルをお送りしますので、必要枚数の申請をみやぎ憲法九条の会事務局にしてください。申請に合わせてお送りいたします。

なお、4月19日には、安保法制強行採決に抗議する定例の行動、4月20日にはみやぎ憲法九条の会の呼びかけ人総会を開きます。（Eメールニュース「みやぎの九条」N0296）

定期的に草の根の活動を交流

【群馬県高崎市／高崎 9 条ネット】 高崎 9 条ネットは毎月定例会議を開いて交流しています。以下は2月21日の議事録です。（高崎 9 条ネット・長井明）

《吉井 9 条の会》

1月21日定例世話人会、1月26日スタンディングに8人参加。2月25日世話人は憲法集会の取り組みを相談。3000署名2168筆が到達、仕切り直しが必要。3月21日から24日までの4日間、恒例の原発写真展を「叫びと囁き」と題して行う。今回で6回目。

《群馬郡 9 条の会》

1月26日、群馬町とりせん前でスタンディング12人参加。2月9日はイオン前で8人参加。署名は伸びていない。箕郷のスラッグの問題で3月9日現地見学と箕郷文化会館で東京農工大学渡辺泉教授の講演を予定。

なお、当日スタンディングは短時間で終了し講演会参加。

《六郷 9 条の会》

1月19日経大前スタンディング5人参加。2月4日に世話人会5人。有名の進捗について相談、会員名簿から洗いだしをした。2月4日現在744筆。2月9日定例スタンディングは雪で中止、しかし、2人参加者がいてスタンディング。署名をしてくれた人もいてやって良かった。2月16日は五万石騒動150周年集会、400人参加。講師の話に聞きづらいところがあったが、八木節、特に「二股落とし」が良かった。2月19日経大前のスタンディング3人参加。

《五万石 9 条の会》

1月22日世話人会7人。恒例のビデオ学習では、桐生小学校の先生でピアノ、作曲、落語、講談と多才な方のビデオ鑑賞。5月25日総会の講師に。署名は425筆のまま。総会までに77人の会員を100名に。財政活動はカンパのほかにゴムのヘアバンドを制作して販売する予定。

《豊幡 9 条の会》

第一月曜の定例の世話入会は病人が多く5人の参加。1月18日のスタンディング6人。2月22日強風のため短時間で終了。八幡駅で乗降客の多い朝7時半からの予定。署名は15で累計765筆。毎年行っている放射能の定点測定、子供が遊ぶ場所中心に3月3日に測定し、結果をパネルにして3月10日の反原発集会に展示する。

《中川 9 条の会》

第二木曜定例スタンディングは2月14日、5人参加。ヤオコー前で車の交通量は多いが、通行人は少ない。はじめは素知らぬ顔

で通り過ぎていた人も回を重ねると会釈をしていく人も出てきた。署名用紙を用意しておけばよかったという話になった。署名の増はかぞえるほど。月1回発行のニュースが1月、2月と発行できず、ひとりで請け負うのではなく、書き手を増やす工夫が必要。東京の「西荻9条の会」のニュースではシリーズ「戦争体験を語り継ぐ」で実際の体験者だけでなく、親から聞いた話を書く人もいて書き手が拡がっていて、冊子にまとめられるまでになっている。高崎9条ネットの懸案ブックレット「高崎の戦争」も各会のニュースでこうした話をもちよれば可能性が広がるのではないかな。

《倉賀野9条の会》

1月29日7人で世話人会、意見交換。

スタンディング1月23日、2月20日いずれも6人参加。署名447筆。月1回は地城を回ることになっているが、インターフォンで「間に合ってます」「結構です」などという答が返ってくると元気が出ない。1月に市民と野党共闘の宗教者の集いに出席した。堀越けいにん氏の国会報告がメインだった。高崎駅東口の土曜行動は266回足掛け6年目となった。署名は毎回15筆前後。最近では9条は変えた方がいいという声も聞かれるようになってきた。

《城東・塚沢9条の会》

2月4日に10人で運営委員会、1時間はダベリングタイムとして活発に意見交換、憲法カフェと3月のシール投票について相談。2月17日の第5回憲法カフェは「春のミニコンサート」として「バツハ、モータルト、シューベルトと遊ぼう」と銘打って川名ひさ子さんの弾き語りを楽しみ、

その後、参加者全員で歌った。また、アンコールに応えた「ボヘミアン・ラブソディ」「インターナショナル」は城東公民館の床を鳴らした。45人参加。4人入会、署名も。3月16日に4回目のシール投票を予定。2月24日沖縄県民投票連帯の西口駅前行動を行うので参加を。また、2月27日ふれあい会館で辺野古の座り込みに参加された方の報告の集いも予定している。

(特定秘密保護法廃止を求める高崎市民の会「あきらめない」第63号)

《高崎市、南橋地区九条の会》

3月15日現在、南橋地区9条の会と南橋地区市民アクション合わせて合計2480筆あまり「安倍九条改憲NO! 全国3000万人署名」を集めました。この運動に日蓮正宗教大石寺大願寺信徒Kさん(女性)が参加しています。共に学習し、討論をし、戸別訪問をして、平和を訴える活動の中で感じたことなどを寄せていただきました。

「全国3000万署名を、AさんGさんが頑張っていましたので私も参加しました。活動している皆さんや、訪問家庭の中で勉強になる事も多く、とても楽しいです。活動者の中に病気の人がいる事を知りました。私は毎日、朝夕の勤行を欠かさずしています。GさんOさんKさんの病気が治りますよう祈伏祈念をしています。

私は仏道修行を人生の基本にしています。大願寺の住職の奥様も3000万署名に参加していますので、皆様には是非紹介したいと思います。南無妙法蓮華経で必ず成仏します。「先ず臨終を習うて 他事を習うべし

(日蓮大聖人さまの御金言)

(「南橋地区九条の会ニュース」No119)

花見客に訴え平和の大切さ痛感

【岡山県津山市／津山九条の会】 今年
は、近年になく桜の開花と満開の時期が例
年通りになり、ほぼ満開の花見日和で、大
手町交差点の人通りは絶えませんでした。

私たちスクンディング参加者も車の駐車
場探しには苦労しました。

「憲法守ろう、生かそう」「アベ政治を終
わりに」「戦争する国づくり許さない」「憲
法九条を守ろう」また「子どもたちの未来
のために野党は手を結べ」さらに「消費税
10%許さない」など思い思いののぼりや
プラカードを携えて道行く人に訴えました。

今年の特徴として、中国・韓国の人ほも
ちろん西欧系の人や、東南アジアの観光客
が多かったです。

土曜日だったので、弁当や飲み物をさげ
た家族連れ、子ども連れも多くお城やまは
溢れんばかりだったでしょう。

お昼でスタンディングを終えて、駐車場
から文化センター周りを散策しました。人
と車に閉口しながらも、この平和感を外国
人も含めて謳歌していることはとてもいい
ことなので、このためにも私たちのスタン
ディングは続けなければならない。（「津山
九条の会」会報 77 号）

立憲主義と民主主義の関係学

【神奈川県厚木市／あつぎ・九条の会】

3月20日、あつぎ・九条の会13周年記念
講演会が行われました。平日の午後にもか
かわらず200余名の方の参加がありました。
コンブリオのみなさんのハーモニカ演奏に
心が洗われました。

また早稲田大学の水島朝穂先生の「憲法

改正の3つの『作法』—改憲『論議』から
離脱を」と題する明快で熱い講演で熱気あ
ふれる会場となり、平和の尊さ平和を願う
気持ちを踏みにじる、無法者たちの横暴を
許さない、改憲の土俵に上がらない、「ねじ
れ解消」を解消していく選挙を、との主張
に、今後の運動への思いを強くしました。

〔参加者の感想から〕「立憲主義と民主主
義の間には緊張関係があるということに目
を開かれた思いです。少数尊重と多数決原
理。今まさに立憲主義がないがしろにされ、
その延長上に9条2項改憲があるというこ
とに、改めて認識を深められました。

（「あつぎ・九条の会」NO150）

好評です！ブックレット

九条の会事務局主催で1月17日に行われ
た学習会の内容が「新防衛計画大綱と憲法
第9条」のタイトルでブックレットになり
ました。講演者の日本ジャーナリスト会
議・大内要三さんが大幅に加筆されました。

「防衛計画の大綱」改定の現実とは

1、防衛計画は誰がつくるか／2、賞味期
限切れで大綱改定／3、米国の意向をうかが
いながら／4、懇談会より軍軍間協議／5、
多次元統合防衛力とは／6、宇宙・サイバ
ー・電磁波領域を優先／7、敵基地攻撃能
力を獲得／8、また沖縄を踏みつけに／9、
統合指令部の創設へ／10、この自衛隊を憲
法で認知するのか

ほかに九条の会事務局の高田健さんの
「安倍9条改憲発議を阻止するたたかい—
闘えば改憲発議は阻止できる」と「大綱」
抜粋。

1部 400円 10部以上割引